

■ ふれあい倉庫情報

【カルチャーホール】

火災予防ふれあいフェスタ 2009

火のしまつ 君がしなくて 誰がする

▼日時 4月26日(日) 10時～12時

▼内容 消防職員による火災予防劇、当別中学校吹奏楽部防火コンサート、幼年消防クラブ防火玉入れ大会、豚汁無料配布など

▼主催・問合せ

当別消防署予防係 (☎ 23 - 2537)

【多目的ホール】

中川絵画塾 塾生春の作品展

▼日時 4月21日(火)～26日(日) 10時～18時

▼主催・問合せ 中川絵画塾 (☎ 22 - 3675)

◆ 時間が変更になります ◆

春の訪れと共にふれあい倉庫の販売時間が変わります。

▼販売時間 9時30分～18時

当別駅南口駐車場の利用時間が変わります。

▼利用時間 9時～20時まで

◆ ふれあい倉庫の使用について ◆

▼申請について

施設の空き状況をご確認いただき、使用の3日前までに申請されるようお願いいたします。申請書は町ホームページ「ふれあい倉庫情報」からダウンロード出来ます。

<http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>

▼使用料の支払いについて

町は、ふれあい倉庫を使用する場合に発生する使用料の徴収事務を、ふれあいホール運営協議会に委託したので、お知らせします。

使用料を納入する場合は、ふれあい倉庫の事務カウンターへお越しください。

◆ レジ袋削減に取り組みます ◆

ふれあいホール運営協議会では、環境への配慮や経費削減対策として、マイバッグ等の持参の呼びかけを強化するとともに、レジ袋の一部有料化を検討しています。

レジ袋の有料化は、6月からを予定していますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)
商工課 (☎ 23 - 3129)

続

町長の日記

平成21年3月15日(日)

例年の事ながら3月は卒業式シーズンで、今年は北海道医療大学、当別高校、西当別中学校、当別幼稚園の式典に参列出来た。

この時期は、定例町議会の日程が合わないとなかなか出席できないので、久しぶりに色々なレベルの学校の式典に参列出来てラッキーだった。

式典は、それぞれ伝統の校風に工夫が凝らされて、とても感激した。今年も当別にある大学から、博士の称号を与えられた16名の英才を先頭に約600名の学生の内、女子大生は全員が色とりどりの袴姿で気品に満ち溢れていた。

当別高校は今年から受験者が増え、一段と狭き門になった感じだが、約150名の卒業生が大変落ち着いて知的な雰囲気が漂っていた。

中学校も幼稚園も一人ひとりの名前を呼ばれて壇上で証書を頂くシーンは、「巣立ち」の儀式そのもので、家では見られない我が子の緊張した顔をビデオカメラを片手に、遠目で見つめている御両親の感慨深そうなお気持ちが式場全体を包んで、私まで胸がジーンとなった。

流石に大学や高校は建物がしっかりしているが、幼稚園は大分老朽化して、可愛い園児達に申し訳ないなあと痛感した。それでも、再来年には幼稚園も新築する計画を決めたので良かった。

今日は日曜日でもイベントが無く、昨日、卒業式で家族愛に魅せられたので、グループホームの母の顔を見たくなくなった。母は朝からお風呂に入れて頂いて、上機嫌でヘルパーさんに両手を合わせて拝むような仕草で感謝していた。

母の実家は四国の阿波なので“お世話になった”時に“迷惑をかけた”と言うのが口癖で、私に「ヘルパーさんに迷惑をかけた」と言いながら喜んでた。

昔、父の出征中、母は祖父と畑仕事をしなければならず、小学校の行事に祖母が来る事があった。そんな時、母は祖母に「迷惑をかけました」と言っていたのを思い出した。

そして、もう60年も前、私の卒業式で、出征兵士の銃後の妻だった私の母は、“蛍の光”や“仰げば尊し”の歌をどんな想いで聞いていたのだろうとしみじみ考えた。

当別町長 泉亭俊考